

高等学校における障害の特性に応じた特別支援教育の指導充実の取組

日光 梓 教諭 北海道大樹高等学校

高等学校及び特別支援学校教諭として、特別な教育的支援を必要とする生徒に対する卒業後を見越した学力・コミュニケーション能力の向上を図る取組に尽力している。

特に、文部科学省指定事業「高等学校における個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育」において、特定の生徒に対する通級指導のみならず、「認知特性に応じた教科指導の工夫について」をテーマとした校内研修の実施による授業のユニバーサルデザイン化



や、生徒一人一人が進学や就職に必要な学力・コミュニケーション能力をしっかりと身に付けることができるよう、全校生徒に対して、学年に応じたコミュニケーションスキルトレーニングを実施するなど、その実践は高く評価されている。

また、文部科学省主催の「高等学校における通級による指導に関する研修会」において、研修講師を務め、指定事業の実践について説明を行い、その取組の成果を広く普及させるなど、高等学校における特別支援教育の振興と充実に大きな成果を上げている。

【主な業績】

- | | |
|--------|--|
| 平成28年度 | 文部科学省「高等学校における通級における指導に関する研修会」講師 |
| 平成28年度 | 北海道立特別支援教育センター「夏季講座・高等学校教諭特別支援教育研修コース」講師 |
| 平成29年度 | 山口県教育委員会「発達障害に関する教職員の理解啓発・専門性向上研修会兼通級指導教室担当者連絡協議会」実践発表 |
| 平成29年度 | 北海道教育委員会「北海道高等学校教育課程研究協議会」実践発表 |
| 平成29年度 | 北海道高等学校長協会十勝支部研究協議会・実践発表 |
| 平成29年度 | 十勝特別支援教育推進ネットワーク協議会研修会・実践発表 |
| 平成30年度 | 北海道高等学校長協会十勝支部研究協議会・実践発表 |